

《Cancer and Phytoestrogens : がんとファイトエストロゲン》

Shawn : アロガの科学部門最高責任者ビル・マカナリー博士と一緒に、がんとファイトエストロゲンについて少し話していきます。ビル博士、最近の研究で何がわかっていますか？



Dr. Bill : 約 30 年前、ファイトエストロゲンはエストロゲン陽性の乳がんをより早く増殖させるから取ってはいけないと言っていました。それを聞いたとき、何の意味もないと思いました。薬理学者としては、受容体に対する分子の結合効果や結合力を見なければならぬからです。受容体をブロックする方法は、天然の化学物質と同じような通常の効果を持たない、受容体に結合する物質を手に入れることです。

ファイトエストロゲンの場合は、エストロゲン受容体に結合するけれど、エストロゲンの 1000 分の 1 の効果しかありません。血中のエストロゲンは常にエストロゲン受容体と接触していて、そこにファイトエストロゲンが入ってエストロゲン受容体と結合しても促進効果はありません。これを薬理的競合阻害といいます。研究から、彼らが最初に言ったのは意味がありませんでした。現在は PubMed が閲覧出来て、がんとファイトエストロゲンに関する論文は 3889 報あって、32 報は MD アンダーソンからのもので、ファイトエストロゲンが乳がんが悪影響を及ぼすというのは間違いで、乳がん、特にエストロゲン陽性乳がんのがん細胞を殺す助けをすると断言しています。

Shawn : そうですね。でも世の中のほとんどは、いまだに（ファイトエストロゲンはいけない）と言っています。というのも、教えられたことをまだ実践しているからです。

Dr. Bill : 「(抗がん剤の) 中にファイトエストロゲンが入っていることが分かった」という電話を受けた時はいつも「がんに対する薬のほとんどはファイトエストロゲンからできたものだよ」というんです。例えば初期の抗がん剤のひとつタキソールのように、受容体を阻害するのです。

肝臓の酵素に感謝しなければなりませんね。タキソール自体はあまり良い薬ではありませんが、肝臓を通過するときに活性化したチトクローム p450 が外来化合物に水酸基を付加して、より水溶性になり、除去することができるようになります。こうなると、タキソールは乳がんを殺す能力が数百倍効果的になります。活性化され、外来化合物に水酸基を付加し除去することができます。そうなればタキソールは 100 倍効果的になり、乳がんを殺すことができるのです。

何がチトクローム p450 によって促進されるか？ファイトエストロゲンです！

とにかく、ここにあるすべての論文は Pubmed で読むことができます。何千とあります。

ファイトエストロゲンは化学療法と相乗効果があるので、医師にこのことを話して、よりよい治療ができるように調べてくださいと伝えてください。より少ない抗がん剤でよりよい効果が出るので

す。私はこのことを伝えようとしたんですが、間違っていました。医師は薬理学を知らないんです。残念なことに、医師は病気を診断する方法について学ぶことにほとんどの時間を費やしています。私は、16年間サウスウエスタン医学校で教えていました。8週間で1週間に2時間、計16時間です。これが彼らの薬理学です、これだけです。

私は、なぜもっと多くのことを教えないのか？彼らは何も知らないのではないかと聞いたら、詳しいことはセールスマンから聞かざる、例えば循環器専門医は本当に使うのは5種類の薬だけだけれど、彼らはそれぞれに影響を与えるような薬を50種類も持っていて売り込もうとしてだ。少しだけ良くなるとか少しだけ安いとか、と。

最近、アンジオテンシン変換酵素と利尿剤のような2つの薬を組み合わせています。両方とも別々に承認されたのですが、組み合わせています。医師は、処方箋を2枚描く必要がなくなった、これだけ書けばいいと言いますが、今まで月に20ドルで良かったものが、ただ1剤にする便利さだけで300、400ドルもかかるんです。まったくゲームですよ、何も起こらないことを願います。

Shawn：そう言われると思い出すことがあります。あなたが、医師は教育を受けていないという彼らをブロックしてしまいます。何がベストなのかを決める力を奪ってしまいます。

私の仕事である自動車業界でそういう事例があったんです。誰もが長い間、専門に特化してきました。エンジンの専門家がいて、トランスミッションの専門家がいて、電気系統の専門家がいて。でも、エンジンが載ったときにはテープが切れていて走ることさえできなかったんです。なぜなら、エンジンを電氣的に正しく接続することを知らなかったから。そうすると、その車を修理に出さなければいけなくなり、修理工場では彼が何も知らないというだけで、どんなへまをしても直さなければならなくなるんです。

車の場合は時間があるけれど、人間の場合は間に合うかもしれないし間に合わないかもしれませんよね。でも、人間にとっていいことは、人間は体が自然治癒することです、車は自分で直すことはありません。でも、自動車業界は一転して、今は技術者がすべてをこなすようになったので、やれるかやれないかになったんです。悲しいことに、できない人がたくさんいるんですけどね。

しかし、車を走らせることができる人たちがいるのは神に感謝ですが、専門的なことを教えないのはほんでもないことです。

私は別の業界でそれを見てきました。すべてを学び、実践し、それを通して上達していく効果を実感しています。だから、皆さんの助けになれば幸いです。

私の説明で理解してもらえたでしょうか？たぶん、これを見ている他の自動車技術者にとってはおそらく意味のある事だと思うので、少なくとも彼らには理解してもらえましょう。

でも、ビル博士は、このようなことに関して多くの見識を持っています。既成概念に囚われず、いつも誰かが言ったことを福音や確かな事実として受け取ることはしません。彼はいつもなぜなのかを知るために調べています。そして多くの場合、人間が考えていることを私たちはほとんど知らないんです。

私たちはいつも多くの事を学んでいるし、ビル博士と一緒にこの旅に参加できたこと、多くの事を学んだことを嬉しく思っています。私はディーゼルの煙をたくさん吸ってきているので、病気にならない自信はありません、誰だって病気になる可能性はあります。でもビル博士の発見が私に味方

してくれているので、少なくとも私の体には最高のチャンスがあると確信しています。私はアロガの一員になれたことを誇りに思いますし、このビデオを見て学ぶことは自分のためにできる最善のことのひとつです。では、また次回！

この資料を提供するにあたって

動画の内容を理解するため、個人的に翻訳したものです。

誤訳等があっても責任は負いかねます。 作成 堺晶子